

Corvette
STING RAY
1963・Z06/N03



パック③組立ガイド

ステージ⑩フロントシャーシ

ステージ⑪ロアーコントロールアーム

ステージ⑫右フロントタイヤ

ステージ⑬アンチロールバー・右フロントタイヤほか

ステージ⑭ステアリングリンケージ

ステージ⑮シャーシフレーム

ステージ⑯コックピットフロア・ハンドブレーキケーブル

ステージ⑰断熱シールド

ステージ⑱エキゾーストパイプ・クロスビームカバー

● 組み立て前の注意点 ●

①開梱したパーツには、あとのステージで使用するパーツも含まれます。使用しないパーツやネジは、紛れないようにタグなどを付けて保管しておいてください。

②予備ネジが付属しています（必要本数+1個が予備）。

③異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山や部品が破損することがあります。

④複数のネジで部品を固定する際、最初に各ネジを緩く締め付

け、部品が正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。

⑤ドライバーの金属部分を磁石でこすると磁化され、先端でネジを保持しやすくなり、組み立てが楽になります。

⑥金属部品を留めるネジがきつい場合、無理に入れると頭やネジ山が破損します。ネジの先に機械オイルなどの潤滑剤をほんの少し付ければ、スムーズに締められます。

⑦右・左の表記は、着座ドライバーから見た左右となります。

● 厳重注意 ● 一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

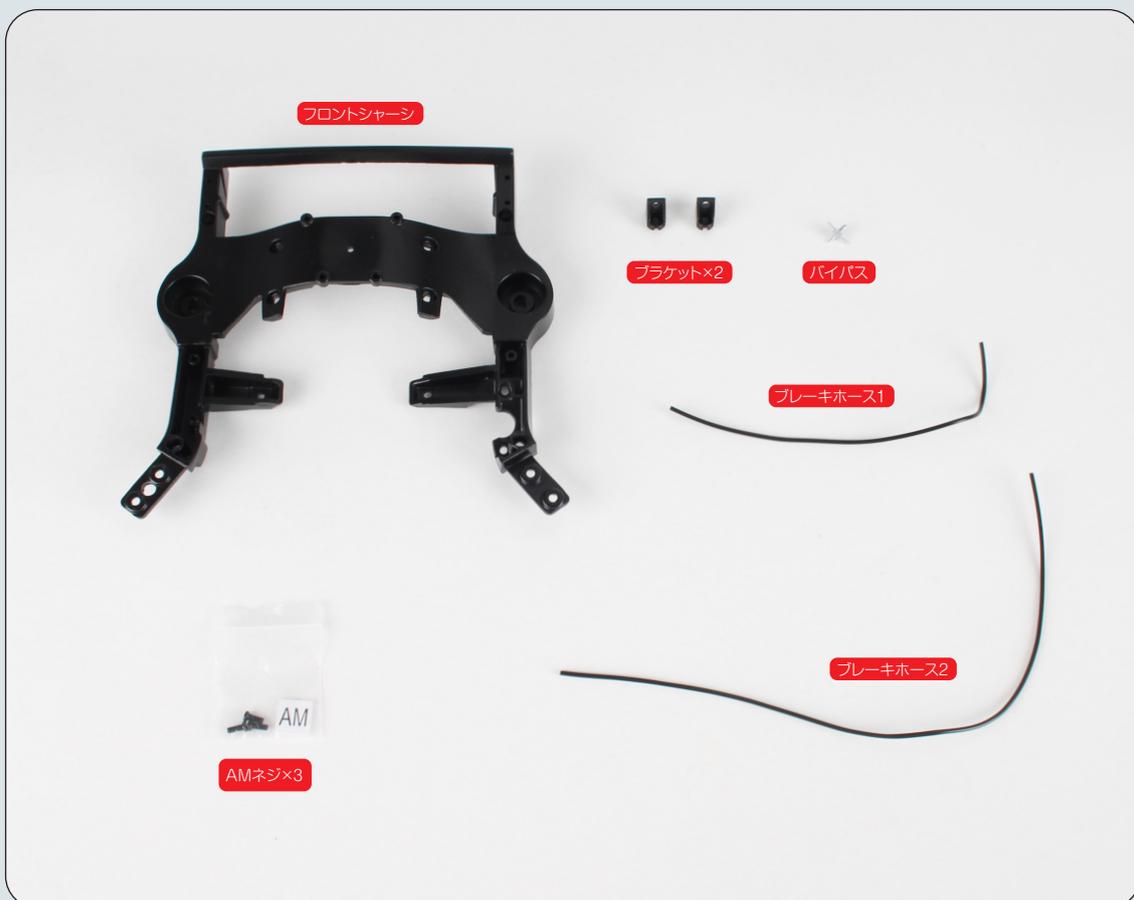
ステージ⑩フロントシャーシ

フロントシャーシにブラケットとフロントブレーキホースを取り付けます。



ステージ⑩パーツリスト

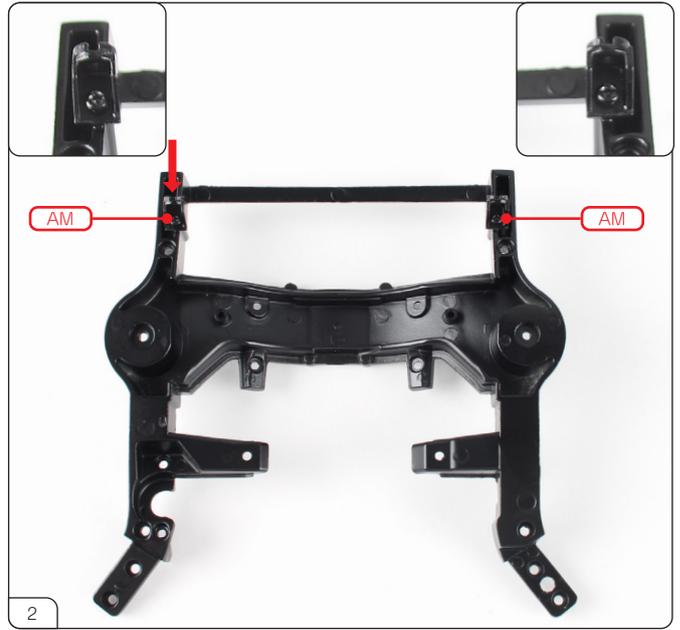
名称
フロントシャーシ
ブラケット×2
バイパス
ブレーキホース1
ブレーキホース2
AMネジ×3



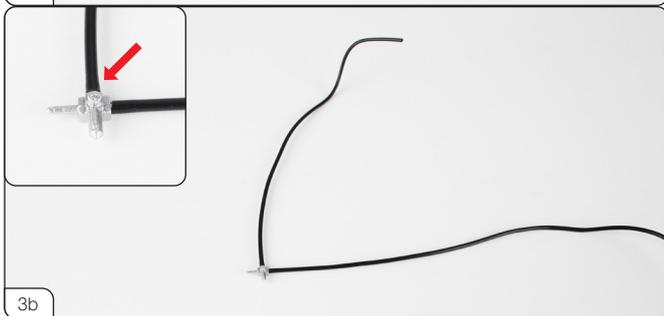
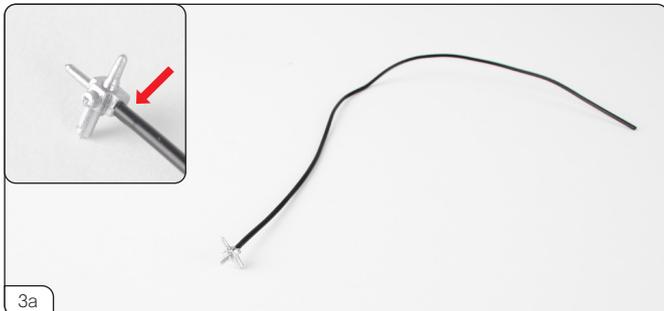
ステージ⑩フロントシャーシ



左右を区別するためにブラケットには、「R」「L」印が付いています（左上写真／赤丸印）。まず、右ブラケットをフロントシャーシに配置します（赤矢印）。



左ブラケットを同様に配置し（赤矢印）、AMネジでそれぞれブラケットを固定します。



長いほうのブレーキ・ホース2を、バイパスに取り付けます。このときバイパスの向きに注意してください（写真3a）。続いて短いほうのブレーキホース1をバイパスに取り付けます（写真3b）。



バイパスをフロントシャーシの穴（赤丸印）に押し込みます。

ステージ⑩フロントシャーシ

ステージ⑩の完了



ステージ⑰ロアコントロールアーム

ロアコントロールアームを組み立て、フロントシャーシに組み付けます。さらにステージ④で組み立てた左フロントタイヤを取り付けます。



ステージ⑰パーツリスト

名称

フロントシャーシカバー
スプリング×2
ロアコントロールアーム (L)
ロアコントロールアーム (R)
シリンダー×2
ロアコントロールアームシャフト (左・右)
シリンダーロッド×2
ブラケット×2
CMネジ×8
DMネジ×8
FMネジ×10
KMネジ×5
LMネジ×2



ステージ⑰ロアコントロールアーム



1
左右のロアコントロールアームとブラケットを画像のように配置します。ロアコントロールアームには、左右を区別するために「L」と「R」が付いています（赤丸印）。



2
画像のようにブラケットをロアコントロールアームに配置し、FMネジ4本で固定します。



3
ロアコントロールアームを左右に裏返して、シリンダーを中央の穴に通します（赤矢印）。



4
FMネジ4本でシリンダーを固定します。



5
「L」と「R」印（赤丸印）が付いた左右のロアコントロールアームシャフトを、ロアコントロールアームに配置しロアコントロールアームの外側からロアコントロールアームシャフトを固定するKMネジを用意します。



6
ロアコントロールアームシャフトを、KMネジ4本で固定します。

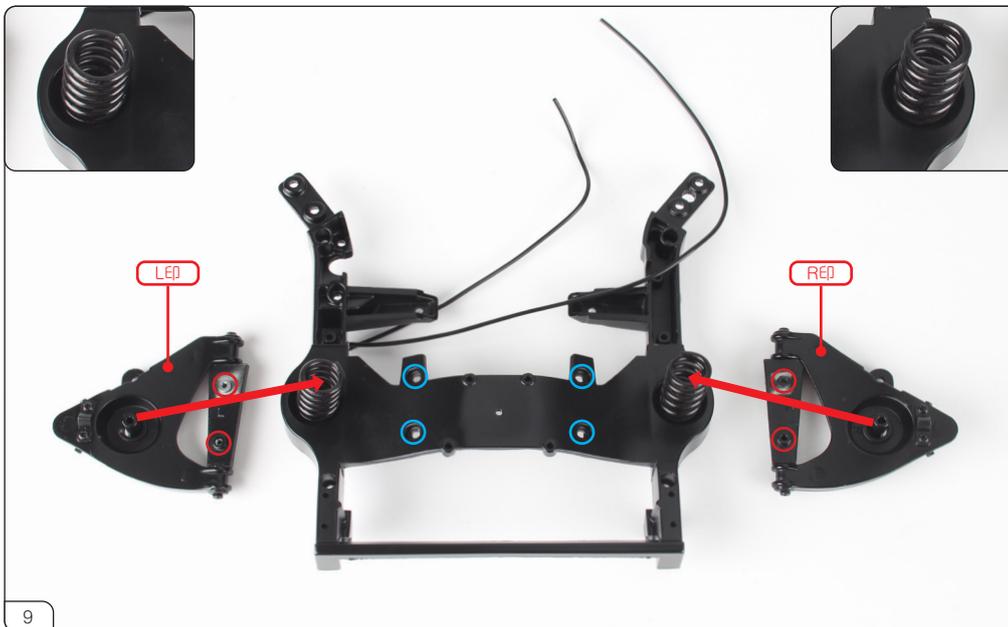
ステージ⑰ロアコントロールアームか



フロントシャーシの凹部 (赤丸印) の内側にあるD字型の穴に、シリンダーロッドをはめ込みます。



アセンブリーを裏返し、シリンダーロッドをDMネジ2本で固定します。

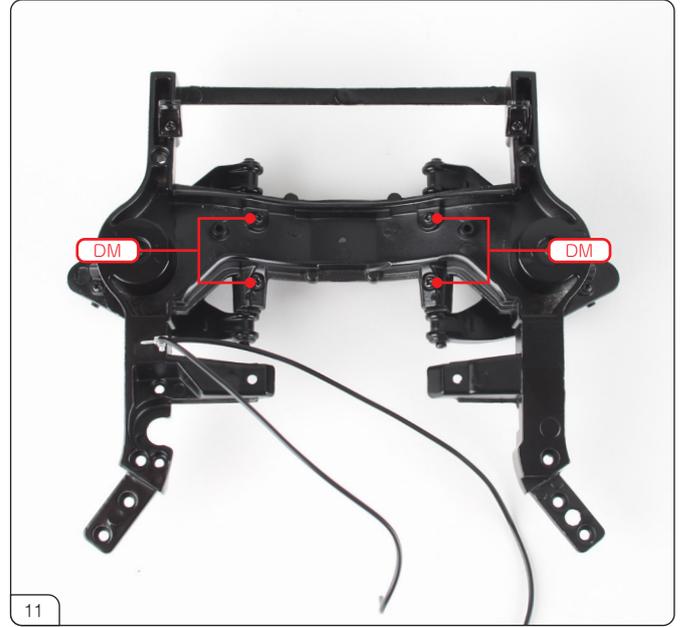


アセンブリーを画像のように配置し、スプリングをフロントシャーシの凹部に置きます。左右のロアコントロールアームのシリンダーは、スプリングを通してシリンダーロッドの上に収めます (赤矢印)。ロアコントロールアームシャフトの盛り上がったネジ穴 (赤丸印) は、ステージ⑰で組み立てたシャーシの対応するネジ穴 (青丸印) にはめ込みます。

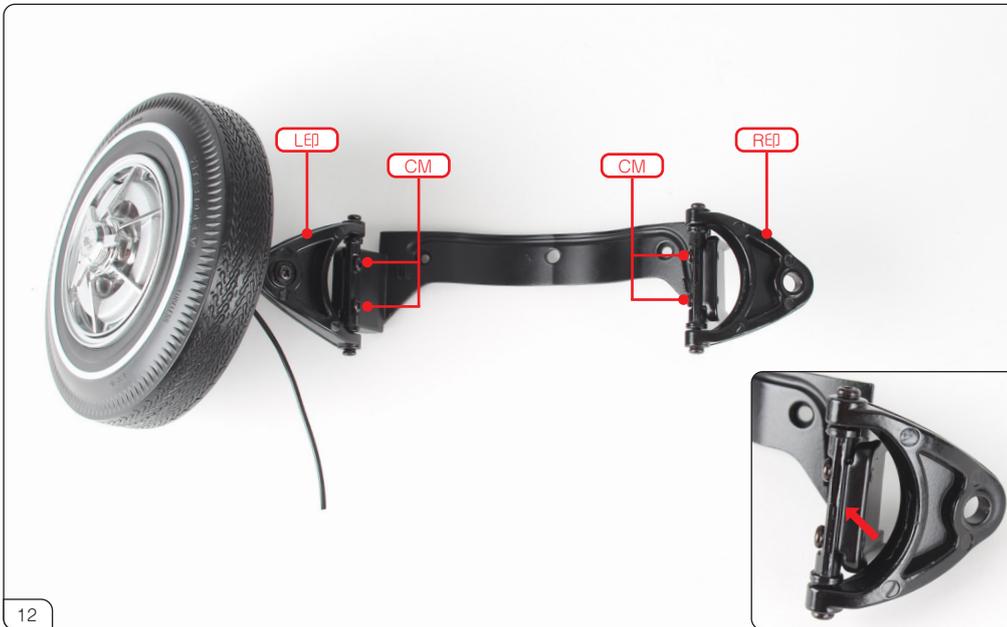
ステージ⑰ロアコントロールアームが



ロアコントロールアームが配置された状態です。



アセンブリーを裏返して、ロアコントロールアームシャフトをフロントシャーシにDMネジ4本で固定します。



フロントシャーシカバーを画像のように置き、ステージ⑱で開梱したコントロールアーム（「L」と「R」印に注意）を取り付け、CMネジ4本でフロントシャーシカバーに固定します。コントロールアームのシャフトは、フロントシャーシカバーに合わせて凹んでいます（右下小写真／赤矢印）。

ステージ⑰ ロアコントロールアーム



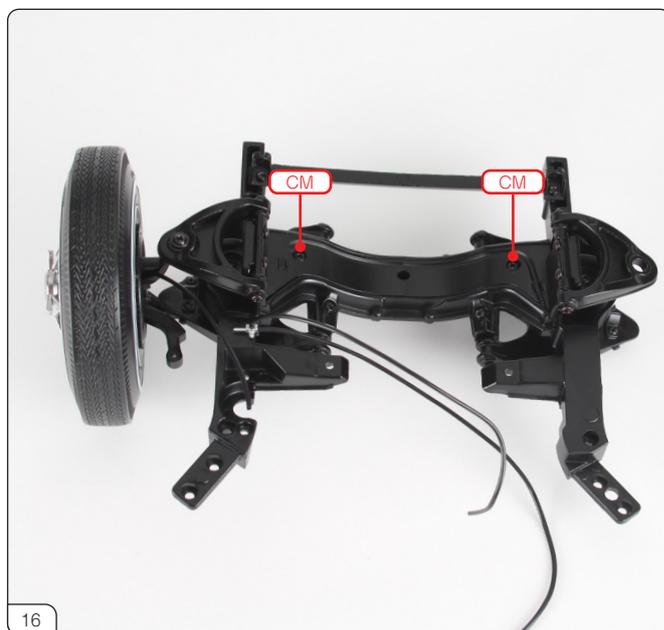
アセンブリーをフロントシャーシに合わせます。左サスペンションアップライトには、左リアコントロールアームのネジ穴に合う開口部があります(赤矢印)。



開口部をはめ込めて、LMネジで固定します。



アセンブリーを裏返し、赤矢印のようにフロントシャーシカバーをフロントシャーシに合わせます。



フロントシャーシカバーをフロントシャーシにCMネジ2本で固定します。

ステージ⑰ロアコントロールアーム

ステージ⑰の完了



ステージ⑱右フロントタイヤ

右フロントタイヤを組み立てます。

※ここで開梱するホイールセットは、63年製造のオリジナルホイールです。64年製造のノックオフモデル（右写真）は、あとのステージでお届けしますので、好みでセレクトしてください。



ステージ⑱パーツリスト

名称

タイヤ

アウターホイールリム

インナーホイールリム

6本スポークホイールカバー

スリーバースピナー

CMネジ×3

DPネジ×3



タイヤ



アウターホイールリム



インナーホイールリム



6本スポークホイールカバー



スリーバースピナー



CMネジ×3



DPネジ×3

ステージ⑱右フロントタイヤ



アウターホイールリムを右フロントタイヤに押し込みます。全周を均等に押し込んでください。



裏返してインナーホイールリムを配置します。ネジ穴を合わせて、CMネジ2本で固定します。



再びアセンブリーを裏返して、6本スポークホイールカバーを押し込みます。このとき6本スポークホイールカバーの凹み(左上小写真/赤矢印)をエアバルブ(赤丸印)に合わせてください。



DPネジ2本で、6本スポークホイールカバーを固定します。

ステージ⑩右フロントタイヤ



スリーバースピナーをホイールカバーの中央に押し込みます。これは次のステージ⑩で作業してもOKです。

ステージ⑩の完了



ステージ⑱アンチロールバー・右フロントタイヤほか

右フロントタイヤにブレーキドラムを取り付け、フロントシャーシに組み込みます。さらにアンチロールバーも取り付けます。



ステージ⑱パーツリスト

名称

ブレーキドラム(R)

ブレーキドラムカバー

エアスクープ (R1・R2)

右サスペンションアップライト

アンチロールバー

ブラケット×2

ワッシャー

粘着テープ×3

CMネジ×2

DPネジ×3

DMネジ×10

JMネジ×2

LMネジ×2



ブレーキドラム(R)



ブレーキドラムカバー



エアスクープ (R1・R2)



右サスペンションアップライト



アンチロールバー



ブラケット×2



ワッシャー



粘着テープ×3



CMネジ×2



DPネジ×3



DMネジ×10



JMネジ×2

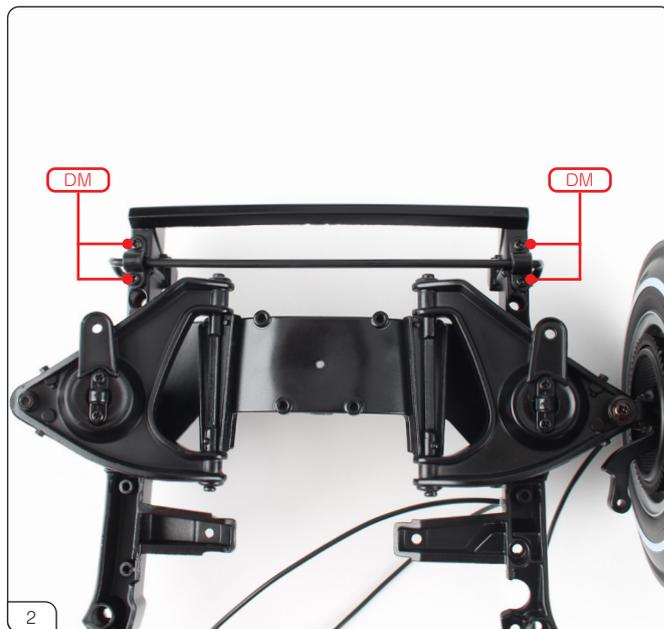


LMネジ×2

ステージ⑱アンチロールバー・右フロントタイヤほか



画像のようにアンチロールバーでフロントシャーンを挟みます。



アンチロールバーを止める2つのブラケットを配置し、DMネジ4本で固定します。



アンチロールバーの端を、ロアコントロールアームの穴まで持ち上げます (左上小写真／赤矢印)。アンチロールバーをDPネジ2本で固定します。



赤矢印のようにブレーキドラムカバーに、2つのエアスクープを押し込みます (エアスクープの「R1」と「R2」印に注意)。

ステージ⑱アンチロールバー・右フロントタイヤほか



5a



5b

長いほうブレーキホースをバイパスから外し (5a/赤矢印)、ブレーキドラムカバーの突起に差し込みます (5b/赤丸印)。



6a



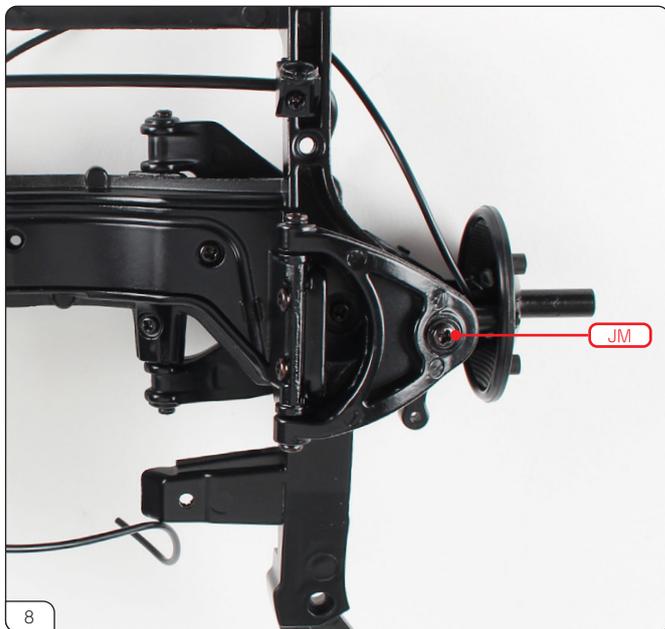
6b

画像のように右サスペンションアップライトにブレーキドラムカバーを取り付け (6a)、DMネジ2本で固定します (6b)。



7

右サスペンションアップライトをシャーシに配置します。突起と穴を赤矢印のように合わせます。



8

JMネジでトップコントロールアームを固定します。

ステージ⑩アンチロールバー・右フロントタイヤほか



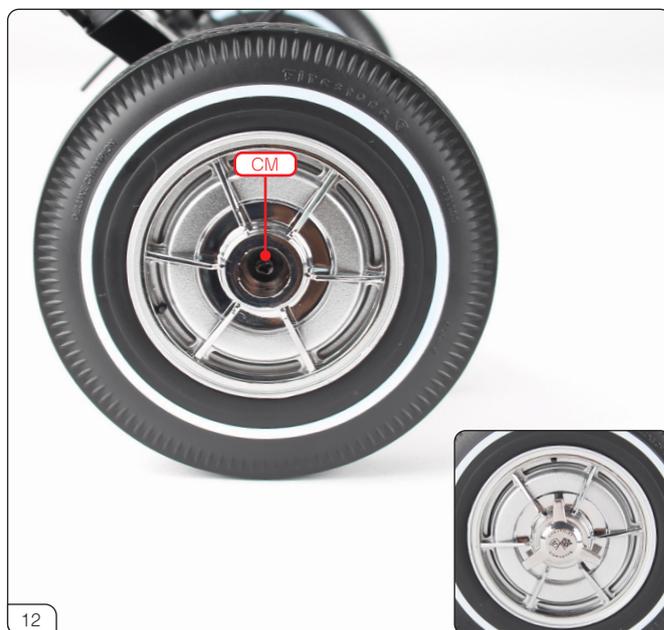
9
アセンブリーを裏返して、ロアコントロールアームをでLMネジで固定します。



10
ステージ⑩で組み立てた右フロントタイヤのホイールにブレーキドラムをはめ込み、DMネジ2本で固定します。



11
ステージ⑩でスリーブスピナーを取り付けた方は、いったん取り外します。右フロントタイヤを右サスペンションアップライトにセットして、ワッシャー配置します(赤矢印)。



12
CMネジでホイールを固定し、スリーブスピナー再び押し込みます(右下小写真)。

ステージ⑱アンチロールバー・右フロントタイヤほか



長いほうブレーキホースの端をバイパスに戻します (赤矢印)。



ブレーキホースをクリップ (赤丸印) に押し込み、画像のように引き回します (青線)。これを3枚の粘着テープで固定してください (赤矢印)。

ステージ⑱アンチロールバー・右フロントタイヤほか



左ホイールのブレーキホースの自由端を、左サスペンションアップライトのうしろに通し（赤破線）、バイパスに取り付けます（赤矢印）。

ステージ⑱の完了



ステージ⑳ステアリングリンケージ

ステアリングに関連した可動部分を連結、組み立てていきます。



ステージ⑳パーツリスト

名称	名称
シャーシカバー	ステアリングモーター
ステアリングバー	AMネジ×2
ステアリングリンケージ (左・右)	DMネジ×2
ホース (左・右)	EPネジ×2
シリンダー	GPネジ×2
シリンダーロッド	HPネジ×3
アイドラーアーム	MMネジ×5
リンケージブラケット	NMネジ×2
シリンダーブラケット	



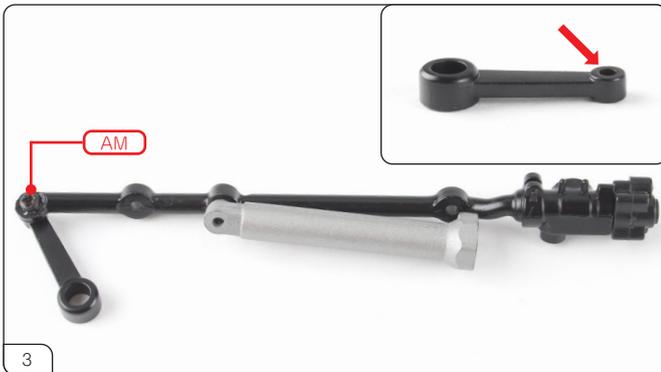
ステージ⑳ ステアリングリンケージ



画像のように、ステアリングモーターをステアリングバーの端に押し込みます (赤矢印)。



シリンダーをステアリングバーに配置します。シリンダーのネジ穴は、丸い部分をステアリングバーに向けてセットしてください (赤矢印)。ステアリングバーの側からGPネジで固定します。



アイドラーアームの小さな端 (右上小写真/赤矢印) を、ステアリングバーの末端に、AMネジで固定します。



「R」「L」印 (左上小写真/赤丸印) が赤矢印の位置に向くようにセットします。MMネジ2本で、ステアリングリンケージをステアリングバーに固定します。



画像のようにホースの端を、シリンダーとステアリングモーターの穴に押し込みます。ホースの「L」と「R」 (赤丸印) に注意してください。

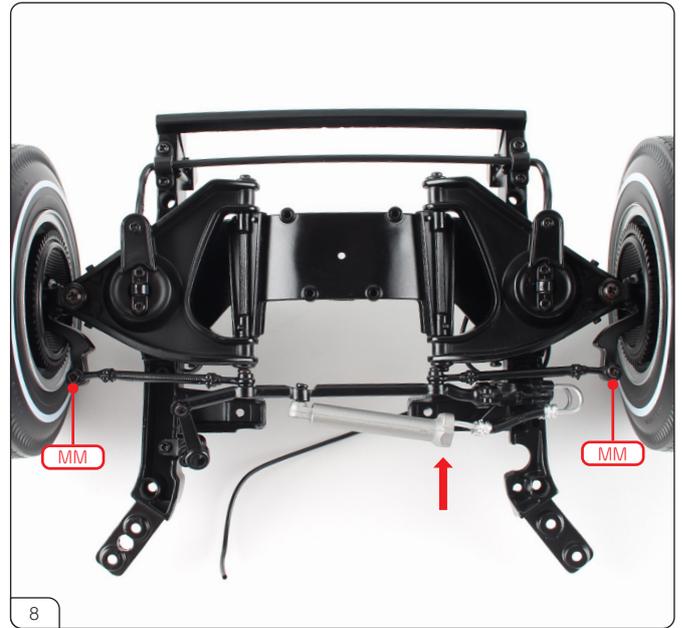


ステアリングバーが組み立てられた状態です。

ステージ⑩ステアリングリンケージ



画像のように、リンケージブラケットをフロントシャーシの凹部にはめ込み、DMネジで固定します。



ステアリングリンケージのアセンブリーをフロントシャーシに合わせます。このときシリンダーの向きに注意しましょう(赤矢印)。ステアリングリンケージの端をサスペンションアップライトのネジ穴に合わせ、MMネジ2本で固定します。



アイドラーアームの端を、NMネジでリンケージブラケットに固定します。



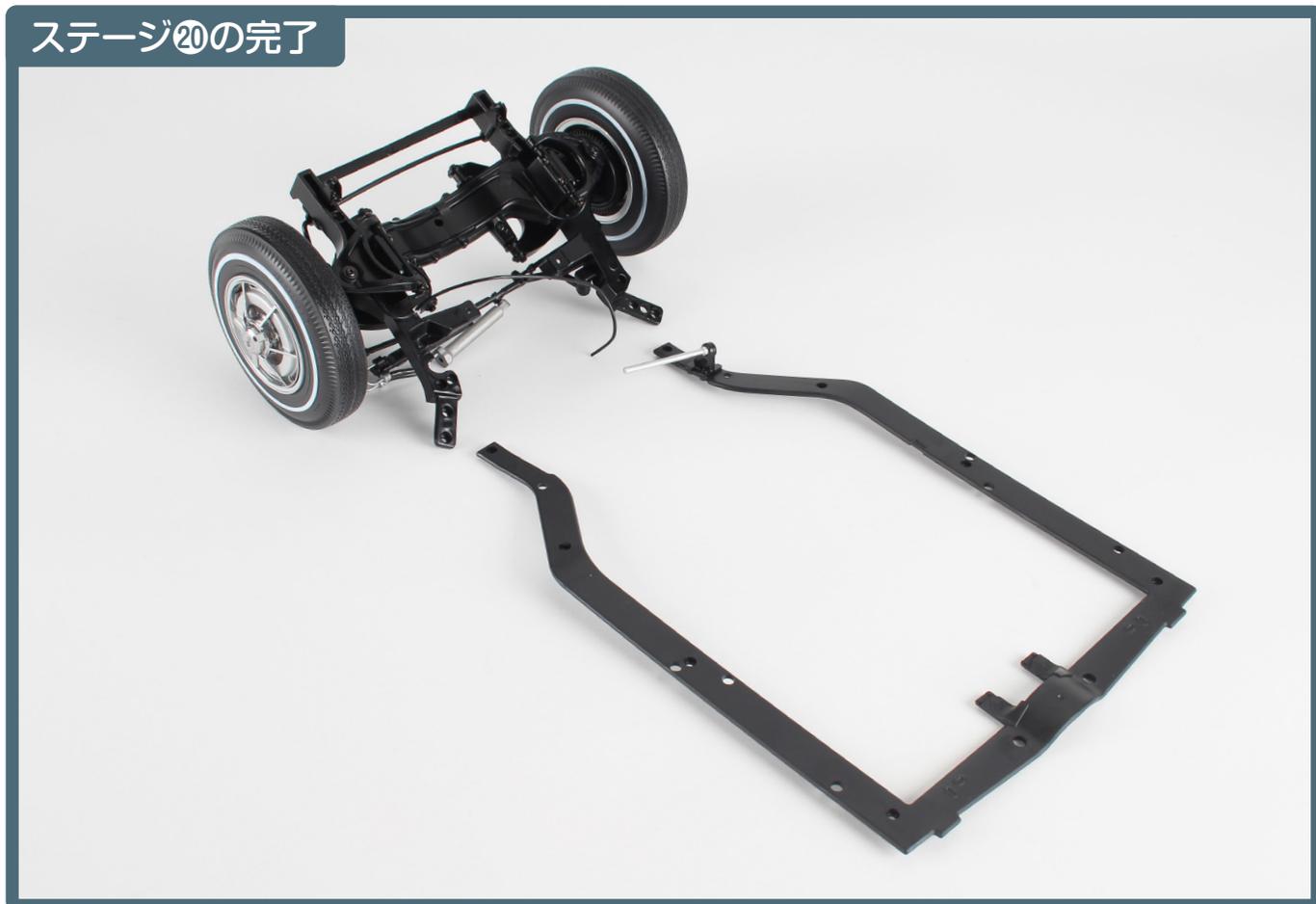
シリンダーロッドの端(D型部分)をシリンダーブラケットのD型切り欠き穴にはめ込み(赤矢印)、EPネジで固定します。

ステージ⑳ステアリングリンケージ



画像のようにシリンダーブラケットをシャーシカバーにセットし、HPネジ2本で固定します。

ステージ⑳の完了



ステージ②1シャーシフレーム

シャーシフレームにブラケットを取り付け、これまで組み立ててきたフロントシャーシのアセンブリーと連結します。



ステージ②1パーツリスト

名称
シャーシフレーム
ブラケット×4
メインブレーキホース
DMネジ×10
HMネジ×5



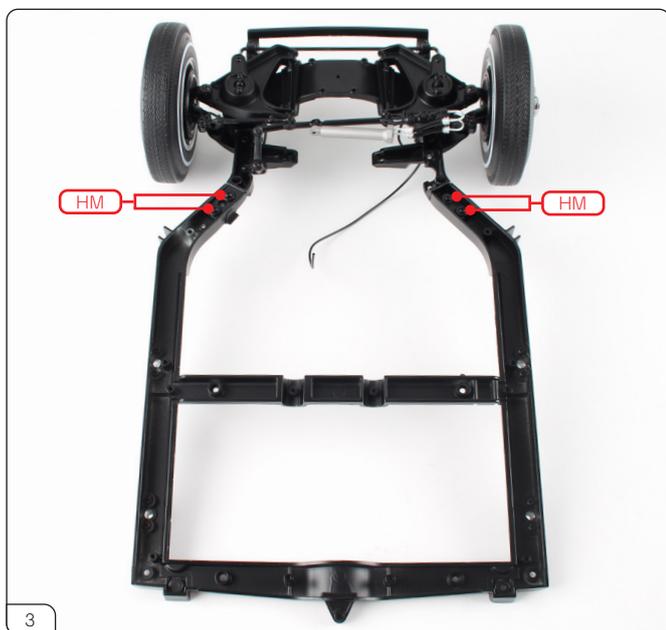
ステージ②1 シャーシフレーム



4個のブラケットをシャーシフレームにセットします (赤矢印)。



シャーシフレームの下からブラケットをDMネジ8本で固定します。

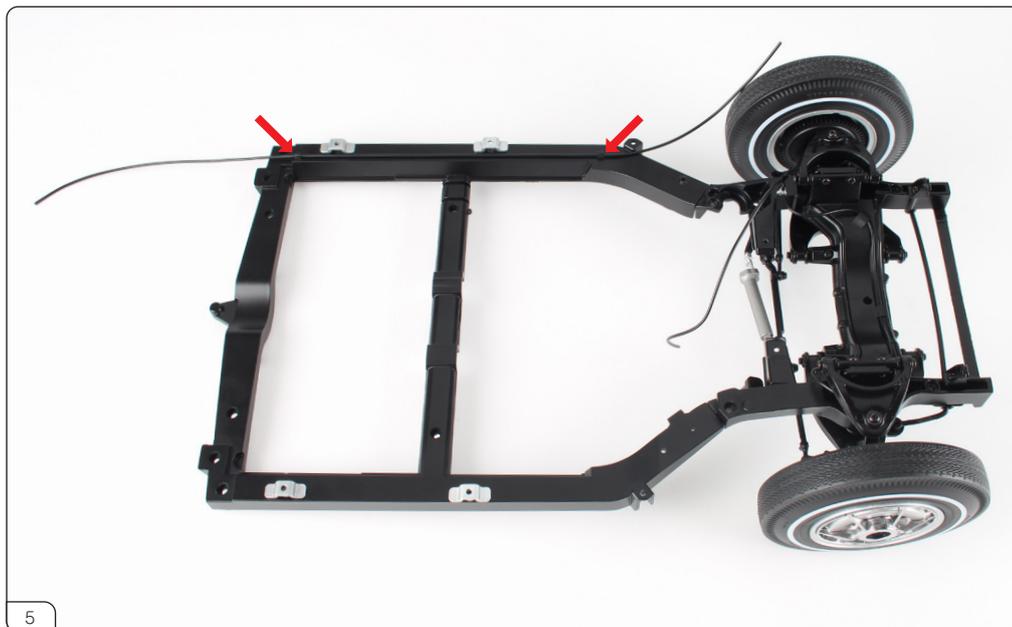


シャーシフレームとフロントシャーシのアセンブリーを画像のように合わせ、HMネジ4本で固定します。



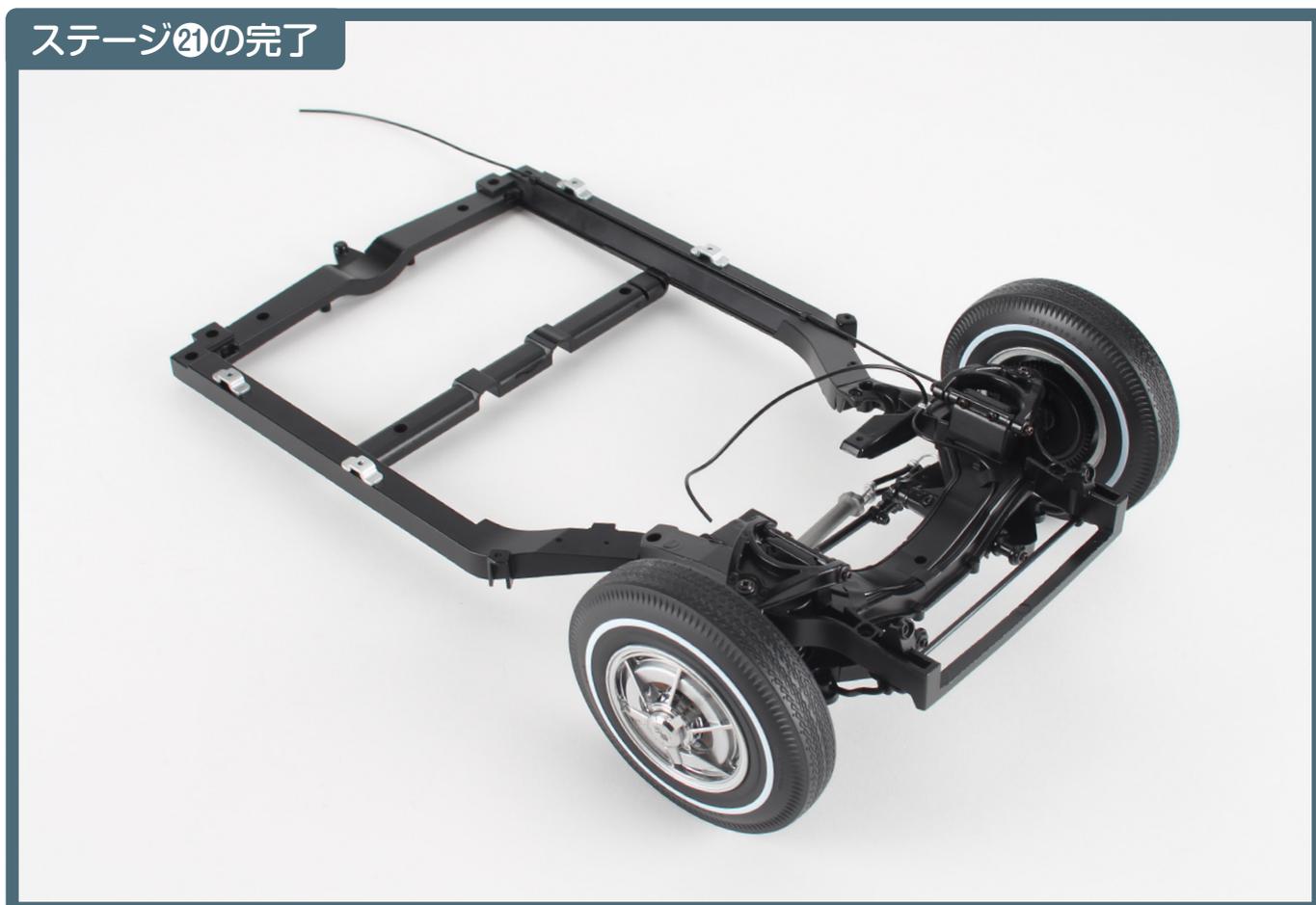
シャーシフレームにある2つのクリップ (赤丸印) の位置を確認します。

ステージ② シャーシフレーム



5
画像のようにメインブレーキホースをクリップ(赤矢印)に押し込みます。

ステージ②の完了



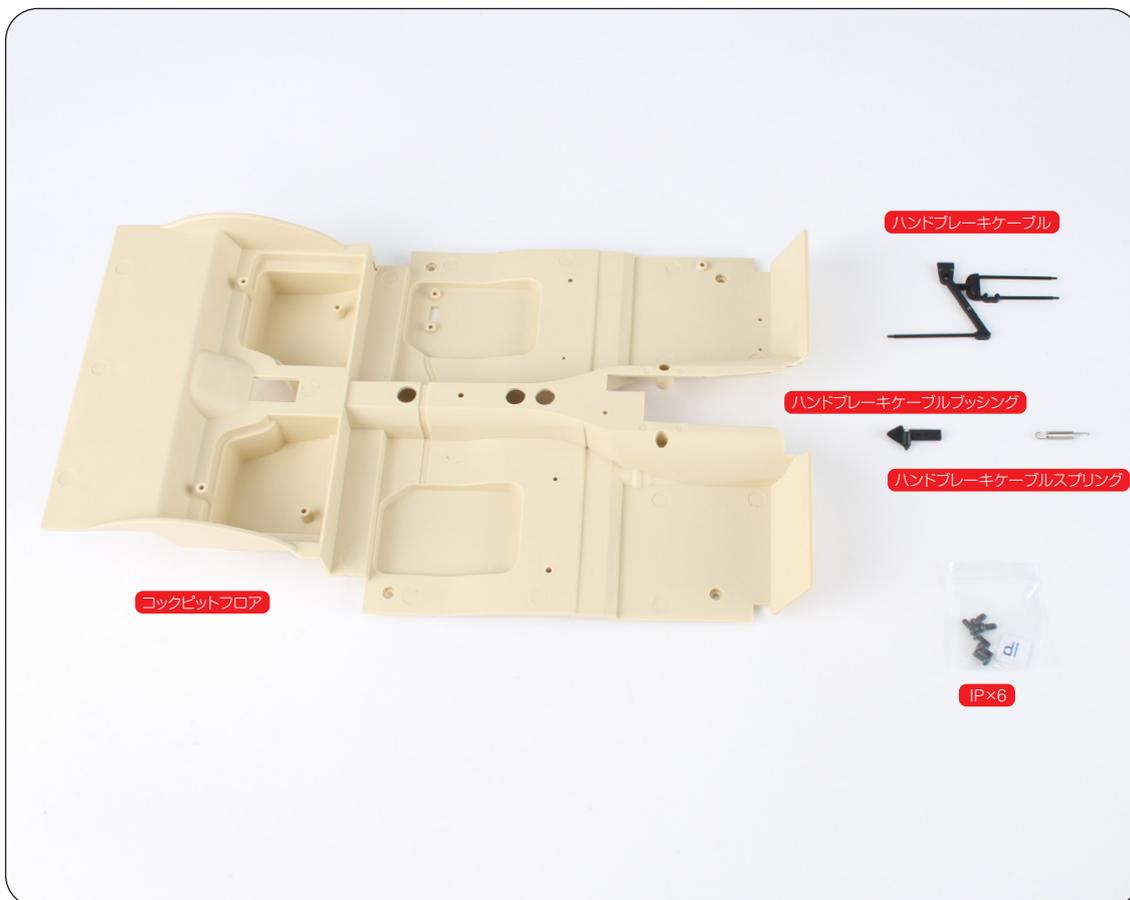
ステージ②② コックピットフロア・ハンドブレーキケーブル

これでコックピットフロアをシャーシフレームに取り付けることができる。ハンドブレーキケーブルも組み立てる。



ステージ②② パーツリスト

名称
コックピットフロア
ハンドブレーキケーブル
ハンドブレーキケーブルブッシング
ハンドブレーキケーブルスプリング
IPネジ×6



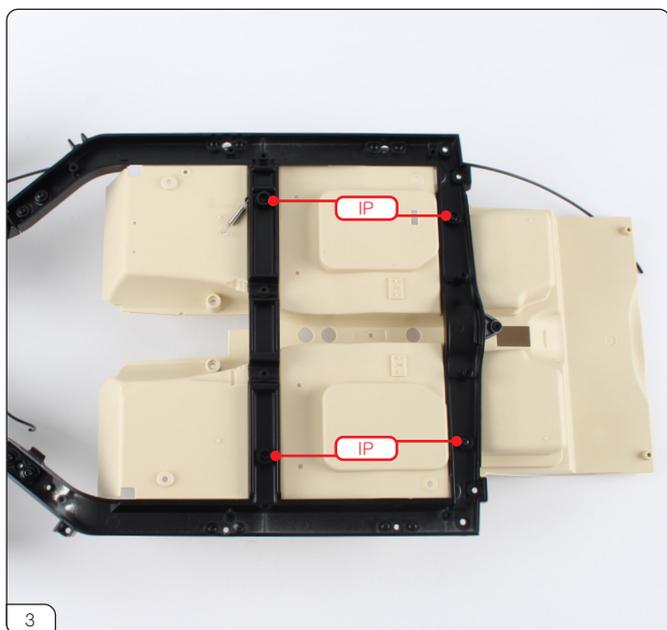
ステージ②② コックピットフロア・ハンドブレーキケーブル



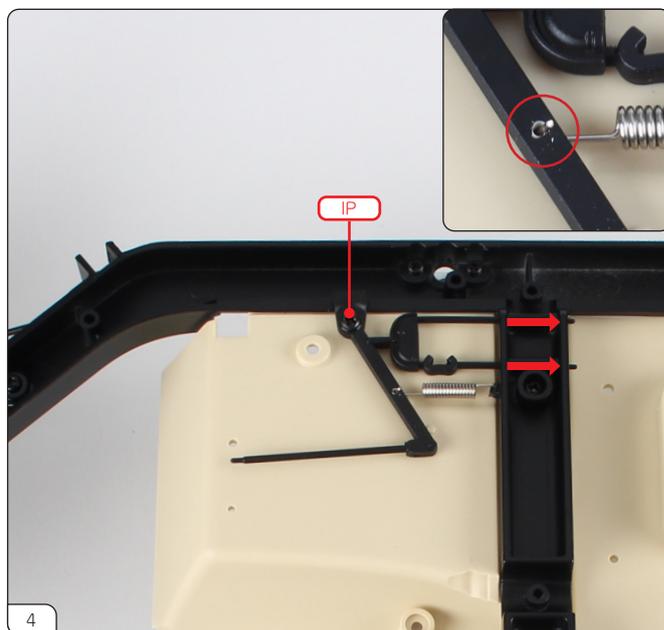
1
ハンドブレーキケーブルスプリングのフック部分 (右上小写真／赤矢印) を、シャーシフレームのタブに開いた穴に引っ掛けます (赤丸印)。



2
コックピットフロアを、画像のようにシャーシフレームにセットします。

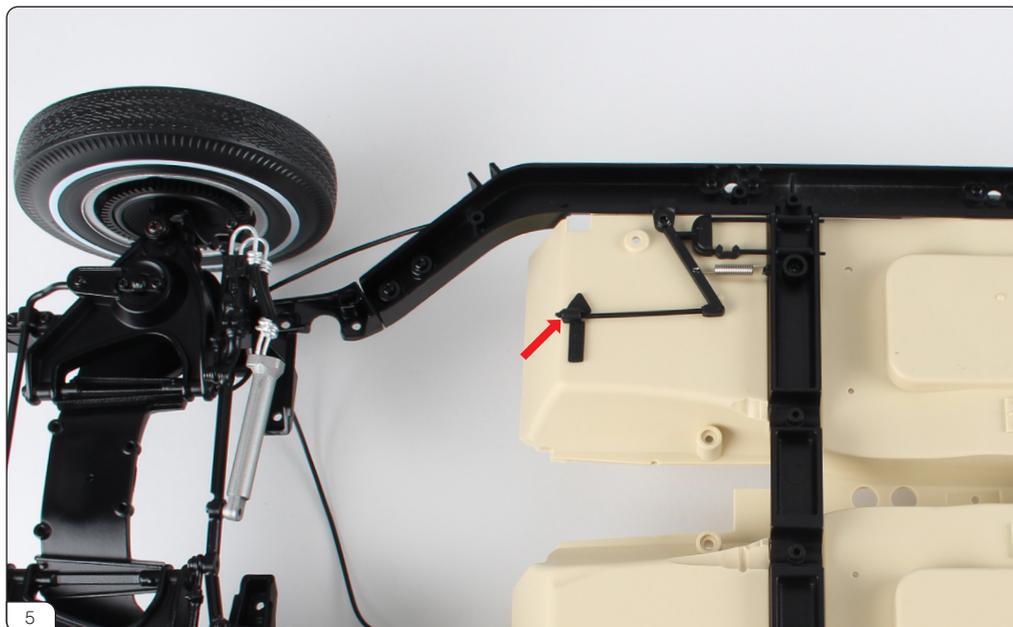


3
シャーシフレームの下からコックピットフロアをIPネジ4本で固定します。



4
細い2本の突起をシャーシフレームの穴 (赤矢印) に通して、ハンドブレーキケーブルを取り付けます。同時にカギ状に曲がったスプリングの端を穴に通し (右上小写真／赤丸印)、IPネジで固定します。

ステージ②② コックピットフロア・ハンドブレーキケーブル



5
ハンドブレーキケーブルにハンドブレーキケーブルブッシングをはめて(赤矢印)、コックピットフロアに押し込みます。

ステージ②②の完了



ステージ⑳断熱シールド

断熱シールドとシャーシリインフォースメント(補強材)を取り付け、トランスミッションシャフトを組み立てます。



ステージ⑳パーツリスト

名称
シャーシリインフォースメント (L)
シャーシリインフォースメント (R)
断熱シールド
トランスミッションシャフト
トランスミッションシャフトコネクター
カルダンジョイント
APネジ×6

シャーシリインフォースメント (L)



シャーシリインフォースメント (R)



断熱シールド



トランスミッションシャフト



トランスミッションシャフトコネクター

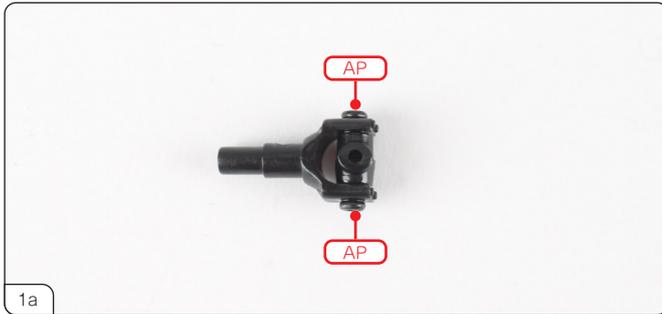


カルダンジョイント



AP×6

ステージ②③断熱シールド



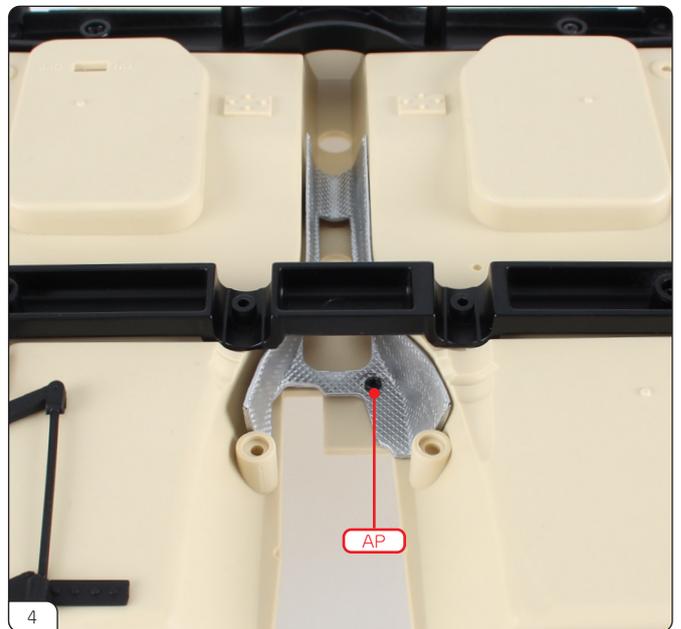
カルダンジョイントをトランスミッションシャフトのコネクターにセットし、APネジ2本で固定します (1a)。続いてこのカルダンジョイントを、トランスミッションシャフトの端にセットし、APネジ2本で固定します (1b)。



断熱シールドを取り付けます。幅の広い端を慎重に絞り、画像のようにクロスビームの下に押し込みます (赤矢印)。



断熱シールドがセットされた状態です。



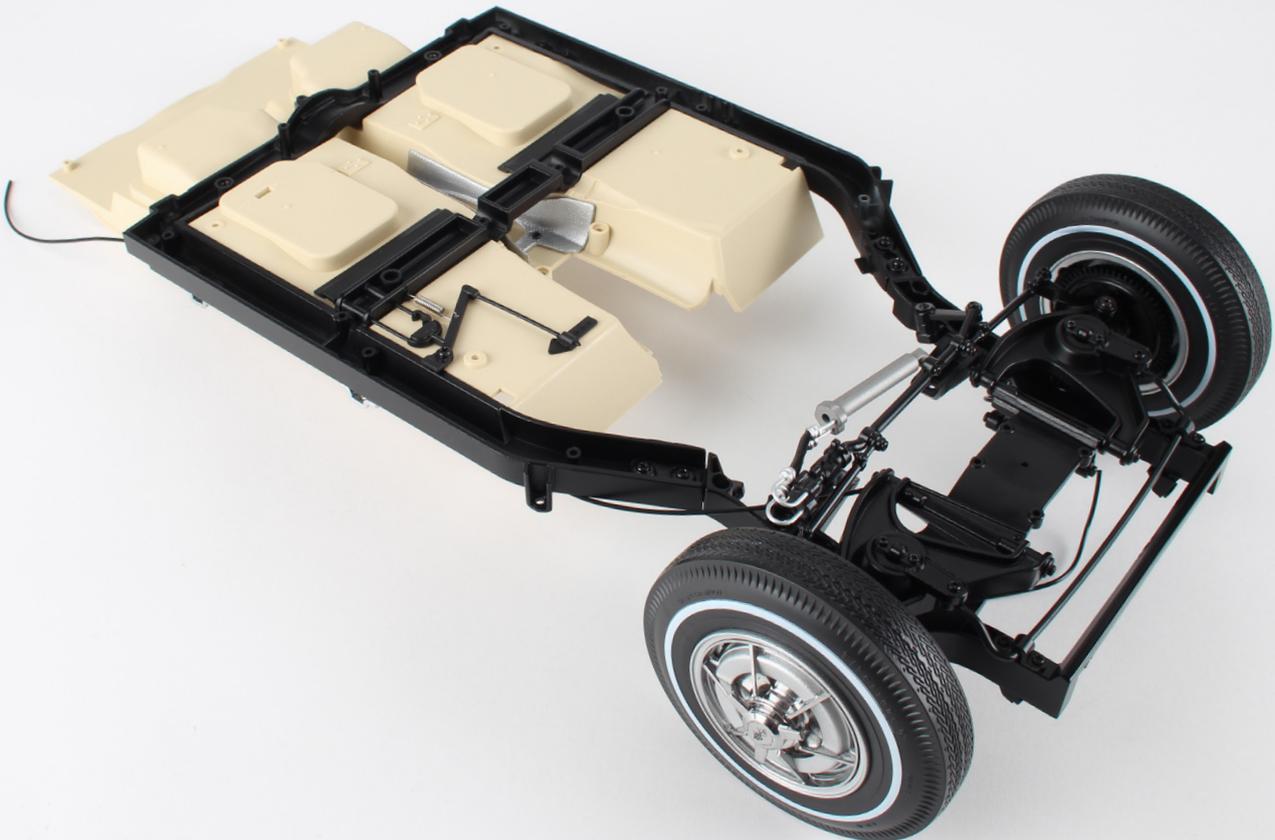
断熱シールドをAPネジで固定します。

ステージ⑳断熱シールド



シャーシインフォースメントには、左右を区別するために「L」と「R」印が付いています（5a／赤丸印）。シャーシインフォースメントを取り付ける際は、ボルトがフレームのクロスビームの横にあることを確認してください（5b／赤丸印）。左右のシャーシインフォースメントを押し込みます（5c）。

ステージ⑳の完了



ステージ②④エキゾーストパイプ・クロスビームカバー

エキゾーストパイプとクロスビームカバーをシャーシの下に取り付けます。



ステージ②④パーツリスト

名称

クロスビームカバー

エキゾーストパイプ (L)

エキゾーストパイプ (R)

DMネジ×3

クロスビームカバー



エキゾーストパイプ(L)



エキゾーストパイプ(R)

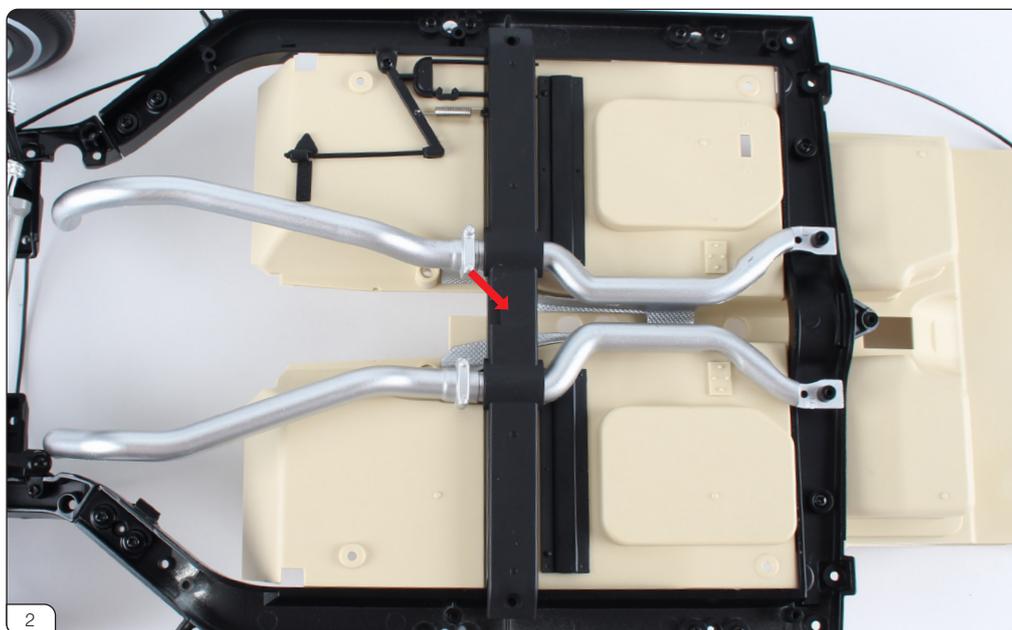


DM×3

ステージ②4エキゾーストパイプ



エキゾーストパイプには「L」と「R」の印が付いています(赤丸印)。左右のエキゾーストパイプを画像のようにシャーシフレームに配置し、DMネジ2本で固定します。



エキゾーストパイプを保護するクロスビームカバーをフレームに押し込みます(赤矢印)。

ステージ②④エキゾーストパイプ

ステージ②④の完了

